

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	1	総務部 総務課			
事業区分		その他事業（管理部門経費等） 第5節 参加と行動による、つながる「しくみづくり」				
事業名		節名称		予算額（千円）		
総務一般管理経費		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料	43,925		
			② 使用料及び賃借料	11,696		
			③ 負担金、補助及び交付金	30,361		
			④			
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		85,982		
該当ページ		41 /頁	⑦ その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			
		43 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			
			488,068			
歳入に関する 項目	予算額（千円） (⑧)	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和5年度 (予定)	488,068	0	0	0	6,868	481,200
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	雇用保険料，駐車場利用協力金等				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	遞送業務，例規システム管理業務等の委託により事務の効率化を図る。また，顧問弁護士法律顧問業務を通じて市の課題解決を図る。 職員健康診断業務，短期人間ドックの実施により職員の健康維持を図るとともに，研修への参加等を通じて職員の意識改革と資質の向上をめざす。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	委託料 システム改修業務委託料（人事給与システム） 8,288,000円 システム保守管理委託料 14,116,000円 職員健康診断業務委託料 8,777,000円 文書等配送業務委託料 4,607,000円 例規執務サポートシステム更新データ作成業務委託料 3,089,000円 例規内容精査支援業務委託料 1,980,000円 職員研修業務委託料 1,429,000円 顧問弁護士法律顧問業務委託料 1,100,000円 等 使用料及び賃借料 職員及び議員駐車場賃借料 8,782,000円 事務機器等借上料 2,914,000円 負担金，補助及び交付金 派遣職員負担金 18,000,000円 短期人間ドック所属所負担金 10,482,000円 研修会等出席負担金 1,874,000円 等					
別添資料 無 (一覧表/図面等)						
継続事業＞ 過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大い，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）						
職員の健康診断業務等の委託や短期人間ドック，ストレスチェック等により職員の健康維持を図った。引き続き，カウンセリング等を実施するとともに，衛生委員会で状況を共有し，議論を深め，効果的な対策を検討していく。 経営層である部長級職員の組織マネジメント力及び経営層と現場をつなぐ要となる課長級職員の人材マネジメント力，現場リーダーである係長級職員の業務マネジメント力向上に資する研修を行い，組織活性化に向けた意識の強化に取り組む。また，各業務に必要な知識を習得するための専門研修を通じて，職員の事務レベルの向上を図る。これらを継続することにより，安定的な行政サービスを行う。 また，安定的な事務の遂行のため例規システムの管理，遞送業務等の委託を継続する。						

款	項	目	担当部局・課名				総務部財産管理課	
6	1	6						
事業区分		継続事業			第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」			
事業名			節名称				予算額 (千円)	
地籍調査事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料				145,996
				② 使用料及び賃借料				2,416
				③				
				④				
				⑤				
実施計画No,		71						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →				148,412	
該当ページ		138,139 /頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →				8,384
		140,141 /頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →				156,796
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等其他			
令和5年度 (予定)	156,796	0	69,870	0	100	86,826		
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	地籍調査事業費負担金						
	負担金							
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	地籍調査事業は、毎筆の土地について、土地所有者等の立会を求め、所在・地番・地目・境界を調査し、境界の位置並びに地積に関する測量を行い、その成果を取りまとめた簿冊（地籍簿）と図面（地籍図）を作成するものです。境界をめぐるトラブル防止や課税の適正化・公平化を図ることが主な目的です。							
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> ・業務委託料（物件費）：地籍調査測量等業務委託料 145,093千円 新規着手地区 4.878km²（君田町樫田地区，三和町上板木地区，吉舎町三玉地区，神杉地区） 継続地区 2.628km²（廻神町，三和町羽出庭，南畑敷町，甲奴町梶田，吉舎町吉舎） ・施設機器等管理委託料：事務機器の保守管理委託料 903千円 ・事務機器等借上料：一筆地調査支援システムの借上料 2,416千円 201.3千円/月×12ヶ月 							
別添資料	無							
(一覧表/図面等)								
継続事業＞過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大い，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）								
公共事業の実施予定地において，事業実施を急ぐとともに，地域からの強い要望に基づき，順次，事業に着手している。本市全体の進捗率は，令和4年度末で69.6%（前年度+0.9ポイント），令和5年度末で69.9%を見込んでいる。								

款	項	目	担当部局・課名		総務部・財産管理課	
8	5	2	事業区分		継続事業	
			第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」			
事業名			節名称			予算額 (千円)
下原住宅改修事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料	1,200	
				② 工事請負費	68,800	
				③		
				④		
				⑤		
実施計画No,		59				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			70,000
該当ページ		170・171 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0
		/頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			70,000
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和5年度 (予定)	70,000	31,500	0	0	38,500	0
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金 (地域住宅計画事業)				
	県支出金					
	負担金					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	安全で快適な住まいを供給するため、老朽化した市営住宅等を計画的に改修し、施設の長寿命化等を図る。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	○施設整備概要		【住宅の位置図】			
	下原住宅改修事業 監理委託料 1,200千円 工事請負費 68,800千円 (外壁等改修)					
別添資料 (一覧表/図面等)	○下原住宅の概要		【住宅の外観】			
	種類	公営住宅 特定公共賃貸住宅				
		建築年	平成13・15年			
		管理戸数	58戸 (公45・特13)			
		入居戸数	55戸 (公43・特12)			
		入居率	95%			
		令和4年3月31日時点				
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
市営住宅等を長期にわたって良好に維持管理していくためには、屋上防水や外壁改修など経年劣化に応じて予防保全的な観点から、適時・適切な修繕を計画的に実施していくことが必要のため。						

款	項	目	担当部局・課名		総務部 財政課		
12	1	1,2					
事業区分		その他事業（管理部門経費等）		—			
事業名			節名称			予算額（千円）	
元金及び利子			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 償還金, 利子及び割引料（長期債償還金）	5,527,464		
				② 償還金, 利子及び割引料（長期債利子）	98,583		
				③ 償還金, 利子及び割引料（一時借入金利子）	700		
				④			
				⑤			
実施計画No,							
* 三次市予算に関する説明書			⑥（①～⑤の計） →			5,626,747	
該当ページ		208 / 頁	⑦ その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	
		209 / 頁	⑧（⑥+⑦）事業合計額 →			5,626,747	
歳入に関する 項目	予算額（千円） （⑧）		特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和5年度 (予定)	5,626,747		0	627	0	104,207	5,521,913
特定財源内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金						
	県支出金		森林整備活性化資金制度利子補給金補助金				
	負担金		市営住宅使用料 外3件				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		<ul style="list-style-type: none"> ・建設事業等に充当するために発行した市債の元金償還金及び利子 ・一時借入金の利子 					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	市債の元金償還金 5,527,464千円 (49,372,415千円) うち、過疎対策事業債 2,990,629千円 (25,899,377千円) 辺地対策事業債 120,390千円 (571,204千円) 合併特例事業債 566,019千円 (3,512,729千円) 災害復旧事業債 94,319千円 (2,387,305千円) 臨時財政対策債 1,146,672千円 (10,121,038千円)						
	※ () は、令和5年度末現在高見込額 市債の利子 98,583千円 うち、過疎対策事業債 30,530千円 辺地対策事業債 391千円 合併特例事業債 14,729千円 災害復旧事業債 3,189千円 臨時財政対策債 7,588千円 一時借入金分の利子(金融機関分, 基金繰替分) 700千円						
別添資料		無					
(一覧表/ 図面等)							
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など）または、継続としたその主な理由（要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など）							